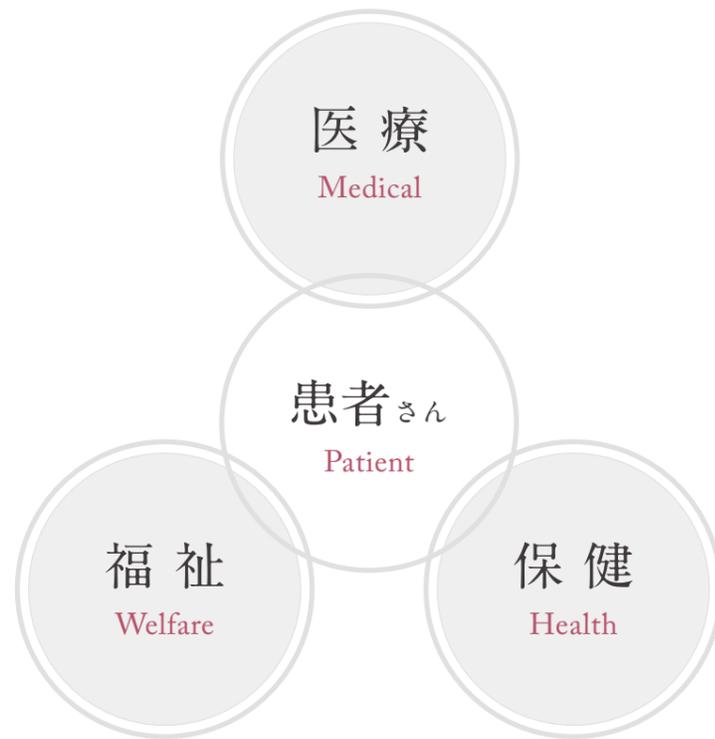


仁愛の心を持ち、安心・安全で、かつ質の高い  
「保健」・「医療」・「福祉」サービスを  
24時間365日提供することにより地域貢献を果たします。



### 社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス(JMA)概要

社会医療法人ジャパンメディカルアライアンスは、JMAグループの中心となる法人です。昭和48年の「東埼玉病院(現:東埼玉総合病院)」開設以来、地域に密着した保健・医療・福祉の総合的なヘルスケアサービスを提供しています。関連法人の社会福祉法人ケアネット、及び医療法人社団静岡メディカルアライアンスと共に、埼玉県・神奈川県・静岡県にまたがり、切れ目のない医療サービスのアライアンス(連携・協力)を実践しています。

JAPAN MEDICAL ALLIANCEとは：

[JAPAN] …埼玉県・神奈川県の両県を軸に、今後さらに広く他の地域で事業を展開していくことに視野を入れて、

[MEDICAL] …医療を中核とした、

[ALLIANCE] …保健、福祉事業が連携・協力(アライアンス)し、総合的なヘルスケアサービスを地域に展開していくことを意味しています。同時に、職員間のアライアンスや病院・施設・事業所間のアライアンス、患者さんと病院・施設間とのアライアンスも求められています。



## 仁愛の精神を後世に引き継ぐ

理事長 鄭 義弘

「仁愛」とは利他の心、人を愛し思いやる心、  
そして私たちに課せられた社会的責務にほかならない



急性期医療、とりわけ救急医療こそが医療の原点という強い信念のもと、熱い志を抱いた若き有志たちが埼玉県北葛飾郡杉戸町において、東埼玉病院を設立したことから私たちの歴史は始まりました。あれから40年、設立当初の法人名にある「仁愛」の精神は決して衰えることなく今に息づいています。

昭和48年9月医療法人社団仁愛会東埼玉病院が、そして10年後の昭和58年9月海老名総合病院が開設され今日に至るまで、我々は一貫して両急性期病院を中心に地域にとって必要とされる医療、そしてそれを支える後方支援機能としての療養施設、居宅支援事業、ヘルスケア事業等の医療・福祉サービスの提供体制を整えてまいりました。そして次第に法人各施設が機能分化し規模が拡大するにしたがって、法人グループの目指すべき目標を一つに定め、全職員が一つにまとまってより大きな力を発揮できるようにと、平成15年7月に法人名称は「仁愛会」から「ジャパンメディカルアライアンス(JMA)」に変更されました。更に、健全な経営基盤に立ち、末永く継続して地域貢献を果たしていけるように、また埼玉、海老名両地域での救急医療の実績が認められ、平成21年4月には社会医療法人格の認証を受けるに至りました。また法人発祥の象徴である東埼玉総合病院は、昨年度に幸手市へと新築移転し新たに生まれ変わりました。そして今年には法人設立40周年を迎え、創業者全員が役員をご退任されることとなり、この機会にこれまでの法人の歴史を振り返り、今後も末永く地域貢献を果たしていく私どもの決意表明として、またご支援を頂いた関係機関の皆様へ感謝をこめて、記念式典を開催し同時に記念誌を編纂することとなりました。

お蔭様でJMAは現在、施設事業所数23施設、常勤職員約1,500名、非常勤職員約1,000名、更に関連法人2法人となるグループ法人へと成長を遂げましたが、私どもはこれまで決して組織の拡大路線ありきではなく、あくまでも地域に必要とされる社会資源の一つとして、地域に安定した良質なサービスを

提供し続けることを最大の責務と認識してまいりました。結果として今日のJMAがありますのは、関係機関の皆様の良きご理解と温かいご支援のたまものであり、ここに深甚なる謝意を表します。またひたすら走り続けた40年、苦しいときも楽しいときも、常に前向きに明るく法人を支えてくださった開設以来の多くの諸先輩方、職員の皆様にご心から敬意を表し厚く御礼申し上げます。

ところで、私自身これまでの現場経験の中から医療・福祉サービスの本来のあり方を考えたとき、基本は言うまでもなく受給者の視点だと考えています。どんなに優れた高度な医療技術も、患者さんの求めに合わなければ何の意味も無く、決して提供者側の自己満足であってはならない、価値観の押し付けであってはならないと考えますし、それこそが全人的医療・ケアであると信じています。既に到来した超高齢化社会の今だからこそ、その重要性は更に増しています。医は仁術と申しますが、法人理念にもあります仁愛の「仁」とは孔子曰く「克己復礼」、すなわち、己に克つとは私利私欲の執着から離れ正しく自制すること、礼に復るとは天の道理に則した人や社会に関する定めに従うことを意味するとされ、この己に克ち、礼に復することこそが仁であると伝えています。つまり「仁愛」とは利他の心、人を愛し思いやる心、そして私たちに課せられた社会的責務にほかなりません。

私たちJMAグループはこの度の40周年を機に、今に息づく「仁愛」の精神を引き継ぎ後世に伝えることをここに改めてお誓い申し上げ、末永く地域と共に生き、共存をはかつてゆきたいと決意を新たにしています。今後とも日頃ご指導を賜ります関係機関の皆様のご健勝を心よりご祈念申し上げますとともに、引き続き変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。